

Kenz

RHD(ロープフッキングデバイス)

取扱説明書



- ・このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ・本製品は、ロープ高所作業のプロフェッショナル専用機材です。
- ・警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用することは使用者の責任です。本製品の誤使用は危険を増加させます。

お問い合わせ先

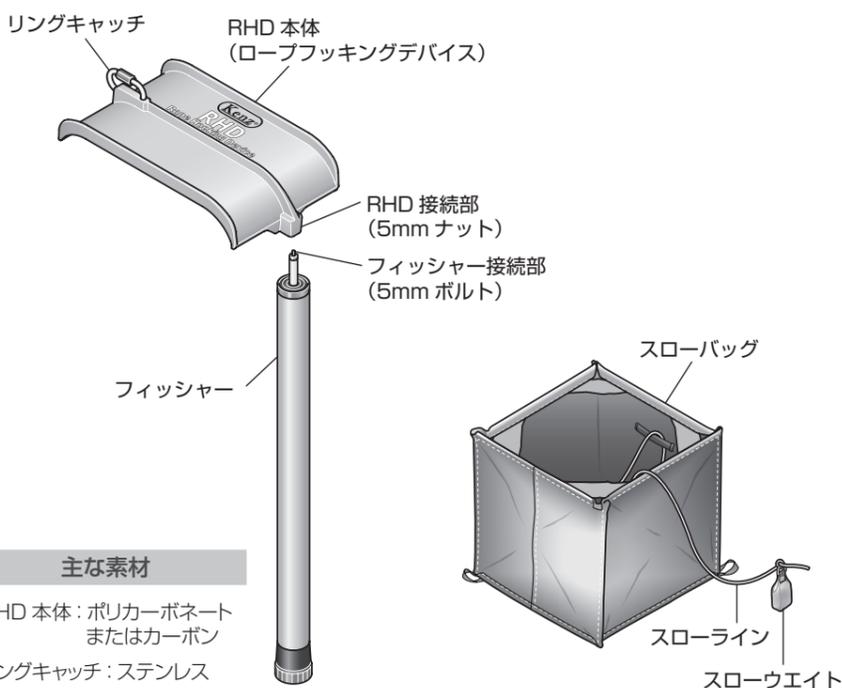
✉ k-ogura@kentechsystems.net

Kenz

有限会社 ケンテックシステムズ

〒350-1162
埼玉県川越市南大塚1-24-3
TEL : 049-241-8364
FAX : 049-265-6120
https://kentechsystems.net

各部のなまえ



主な素材

- ・RHD 本体：ポリカーボネートまたはカーボン
- ・リングキャッチ：ステンレス

必要機材／付属品

必要機材	数量	付属品	数量
RHD (ロープフッキングデバイス)	1	ハードケース	1
フィッシャー(先端ボルトサイズ: 5 mm) ※先端ボルトサイズが 5 mm 以外の場合、 異形アダプターを別途購入してください。	1	取扱説明書(本紙) ※弊社ホームページからも ダウンロード可	1
スローウイト(250 g 以上)	1		
スローライン	1		
スローバッグ	1		

安全上のご注意

- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や第三者への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ・本製品の使用に関する重要事項及び注意事項に関しては、警告のマークがついています。重要事項及び注意事項は次のように区分けされ、全て重要な内容ですので必ずお守りください。

危険や損害の程度を表すマーク



危険

記載されている内容を守らなければ、ロープの切断や墜落により、人が死亡または重傷を負う危険がある事項



警告

記載されている内容を守らなければ、ケガや障害事故の生じる危険がある事項



注意

記載されている内容を守らなければ、ケガや障害事故並びに製品が故障する危険のある事項

守っていただく内容の種類を表すマーク



してはいけない「禁止」の内容



必ず実行していただく「強制」の内容

- ・本紙では、本製品を使用するための技術や使用方法に関して、いくつかの例を掲載しています。ただし、製品の使用に関連する危険に関して、全てをここに網羅することはできません。
- ・本製品の使用及び本製品を使用する全ての活動には危険を伴います。使用者はその危険について理解してください。
- ・本製品の使用者が自分自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。自分自身で責任が取れない場合やその立場にない場合、また本書の内容を理解できない方は使用しないでください。
- ・本製品の使用前に必ず本書を熟読し、本製品の機能とその限界について理解し正しく使用してください。
- ・本製品は使用方法を熟知して責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲にて直接指導を受けられる人のみが使用してください。
- ・本書に記載されている注意事項を無視または軽視すると、重度の障害を負うまたは死亡する危険があります。

危険



必ず実行

- ・フィッシャーを伸ばした長さの 1.5 倍を半径とする円内に、他者がいないことを確認する
フィッシャーが倒れて、人に当たる危険があります。
- ・足下が安定した場所で使用する
フィッシャーを伸ばす際にバランスを崩して転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ・フィッシャーが届く範囲に、高圧ケーブルや天井クレーンの電源ケーブルがないことを確認する
高圧ケーブルや天井クレーンの電源ケーブルに RHD やフィッシャーが触れると、感電し死亡する危険があります。
- ・RHD をフィッシャーに取り付ける前に、フィッシャーを実際に使用する高さまで伸ばし、フィッシャーが自重で縮まらないか確認する
RHD を取り付けけたフィッシャーを伸ばしている最中にフィッシャーが突然縮まると、RHD が一瞬で落ちてきて頭や顔に当たりケガをするおそれがあります。

警告



必ず実行

- ・使用の際は、ヘルメット、保護手袋並びに保護メガネを着用する
※スローウイトや RHD の落下から身体を守るため、そしてフィッシャーが一気に縮まった際に手指を挟む危険から手指を守るためです。

注意



禁止

- ・フィッシャーの先端に無理な力を掛けない
フィッシャーが折れるおそれがあります。
- ・風のあるところでは使用しない
フィッシャーが折れるおそれがあります。
- ・鉄骨梁(横架材)と、その上部にある屋根などとの隙間が 7cm 未満の場合は、使用しない
RHD が引っかかり外れなくなります。



必ず実行

- ・鉄骨梁(横架材)やその上部にある屋根などとの角度を考慮してから使用する
角度が悪いと、フィッシャーが折れます。
- ・使用しないときは、フィッシャーから RHD を外す
フィッシャーに荷重がかかり、折れるおそれがあります。
- ・上部の鉄骨梁などから外れなくなった場合は、無理に外そうとせず
フィッシャーの角度を変えて外してみる
※ RHD が入ったのであれば、必ず外せます。
- ・フィッシャーを伸ばすときは、一段一段力を掛けてしっかりと伸ばしていく
※フィッシャーが突然縮むのを防ぐためです。
- ・フィッシャーの取扱説明書を必ず確認する
※フィッシャーによって使用方法が異なりますので、フィッシャーの取扱説明書を必ず確認してください。

使用前点検

点検日付： 年 月 日 点検者名：

使用前点検 ～ 本製品を使用する前に必ず実施してください ～

RHD (ロープフッキングデバイス)	チェック	判定
全体の割れや欠けの状況		
表面の傷の状況		
リングキャッチの動作状況		
フィッシャー取付部の雌ナットの状況		
フィッシャー	チェック	判定
ヒビや割れの状況(本体を伸ばして確認してください)		

